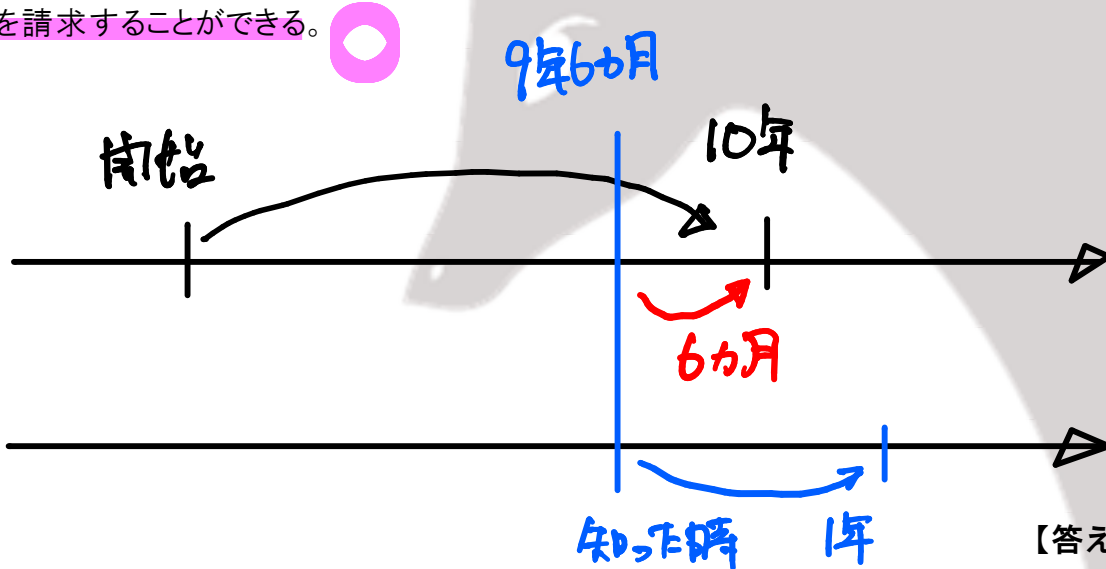


遺留分侵害額請求 宅建 H09-08-2

【問】 正誤をつけよ。

相続が開始して9年6箇月経過する日に、はじめて相続の開始と遺留分を害する遺贈のあったことを知った遺留分権利者は、6箇月以内であれば、遺留分侵害額に相当する金銭の支払を請求することができる。



【答え】 正しい

《ポイント》 遺留分侵害額請求権の期間の制限 【基礎 or 発展】

遺留分侵害額の請求権は、遺留分権利者が、相続の開始及び遺留分を侵害する贈与又は遺贈があったことを知った時から1年間行使しないときは、時効によって消滅する。相続開始の時から10年を経過したときも、同様とする。（民法 1048 条）

遺留分侵害額請求権の期間の制限

遺留分権利者が知った時から1年

相続開始の時から10年